

セシムルコトハ甚害アリテオ益アルヲ認メス依テ兼認シ難シ

四、健康保険組合設置促進に關する件

四答、法ヲ命スル處ニ依リ設置ノ意アルニハシテ、採合ハ、合社及政府ニ於テ全額負擔スルコト

五、組合ヲ從事業ノ管理セシムルコトノ如キ希望ニハ同意致シ難シ

六、工場法ノ完全なる施行ハ、難せら水たし

四答、舊合社従業員ノ一新シテ本年七月ヨリ工場法ノ實施セラレタレハ其ノ人トシ

テ該法ニ依ルニハ言ヲ俟タサル處ニシテ別ニ回答ノ要ナシ

當分社ハ一被従業員ニ對シテ工場法ニ準シ保護ニ努メタマハリシコトハ從來ノ事

實之レヲ證スル酒會總ニ論ラサル方針ナリ

「別紙」 抗議書

吾等ハ曩ニ最少限度ノ嘆願書ヲ提出シタルモ時恰カ

ク 聖上御不例ニシテ其ノ回答ヲ靜肅ニ待忘リタル

ニ怒レ多クモ 聖上崩御遊サレ全國民ハ拳ヲテ哀悼

ノ意ヲ表シ居ル時當會社ハ吾等ノ意思若哀モ解セス

諒閣中不謹慎ニ又白濁會ヲ至迫シ會費ニ脱退ヲ強要

スルカ如キハ後ニ事ヲ好シ 先帝ノ御心ヲ無視スル

逆臣ノ行為ト認ム依テ此際吾等ハ會社當局ノ非國民

的態度ニ對シテ及者カラシコトヲ右抗議ス

昭和元年十二月二十七日

日本交通労働同盟
東京市電機業員自治會

京 工 友 部

京市電氣軌道株式會社社長井上篤太郎殿